



トヨタ紡織株式会社

東証1部 証券コード 3116

2015年度（2016年3月期）

中間決算説明会

開催日：2015年11月16日

場 所：ステーションコンファレンス東京



1. 振り返りと今後の取り組み

2. 決算状況

1. 振り返りと今後の取り組み

1) 振り返り(Vision・中期経営計画)

1. 私たちが目指す企業像

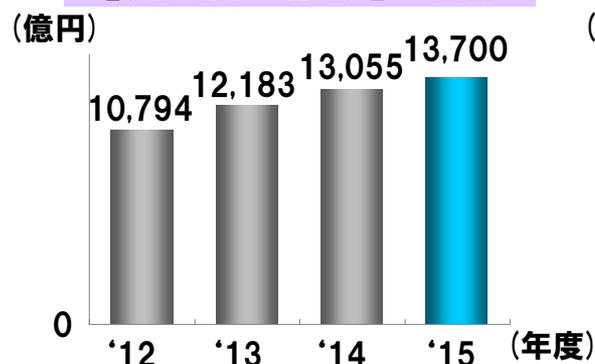
明日の社会を見据え、世界中のお客様へ感動を織りなす移動空間の未来を創造する

2. 2020年にありたい姿

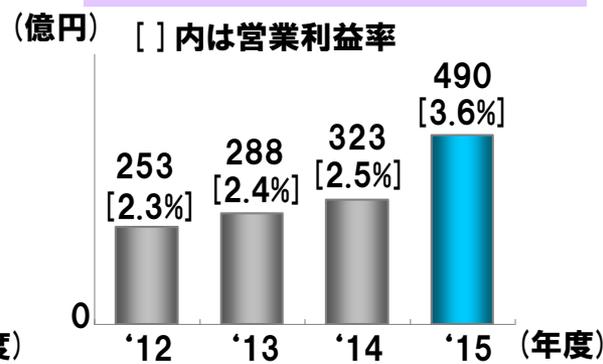
【事業】 世界中のお客様に最高のモビリティライフを提案し続ける会社

【社会】 すべてのステークホルダーから信頼され、共に成長する会社

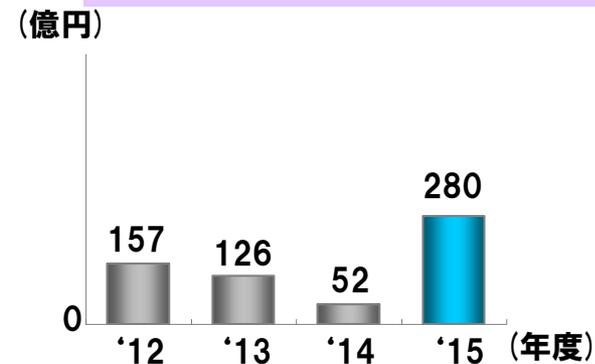
【売上高の推移】※連結



【営業利益の推移】※連結



【当期純利益の推移】※連結



1. 振り返りと今後の取り組み

1) 振り返り(体質強化)

課題の発生

新拠点・新規モデル立上げの混乱

- ・生産準備費用の増加
- ・物流の混乱
- ・品質問題
- ・低定着率
- etc.

収益力の悪化

- ・非効率な経営体制
- ・不良率の高止まり
- ・非効率な生産体制
- ・人件費の上昇
- ・原価企画力の弱さ
- etc.

課題への取り組み (足許固め・構造改革)

次期グローバルモデルへの取り組み

世界連続立ち上げに対応した
開発・生産準備の確実な実施

シンプル・スリム・コンパクト

製品原価低減(モノづくり改革活動)
設備投資低減(工法改革、型費低減)

各地域内最適生産体制の強化

工場再編(寄せ留め、事業移管、縫製工程の分離)

やり切ることが喫緊の課題

⇒問題を発生させない基本的な力を鍛える

1. 振り返りと今後の取り組み

2) 今後の取り組み(足許固めの徹底 2015,2016年度)

持続可能な成長のサイクル

エンドユーザーであるお客様の期待を超え、
感動に変わるモノづくり

カーメーカーからの信頼を確かなものに

足許固め・構造改革の徹底(2015,2016年度)

モノづくりの基本的能力の強化
- 設計、生産準備、製造

コスト・品質の競争力向上

事業の絞り込み完了
- 不採算事業の絞り込み

リソースの適正化

1. 振り返りと今後の取り組み

2) 今後の取り組み（持続可能な成長の追求 2016年度～）

成長戦略の再構築

- 「製品事業軸組織の導入
－製品競争力の強化
- 「将来にむけた技術開発体制の強化
－環境変化、社会貢献、環境問題

成長戦略

マネジメント体制の簡素化

経営情報システム構築の加速

人材の力を引き出す仕組み・風土づくり

足許固め・構造改革

ビジネスマネジメント基盤の整備

2025～2030年



1. 振り返りと今後の取り組み

2. 決算状況



2. 決算状況

- 1) 決算の概況
- 2) 2015年度 上期決算状況
- 3) 2015年度 通期業績予想

2-1) 決算の概況

1. 上期は、日本での高付加価値製品の販売拡大、合理化（北米での生産の効率化 他）などにより増益
2. 通期は、売上高および各利益項目を上方修正
3. 配当金は、前回公表よりそれぞれ増配の
中間15円（+5円）、年間30円（+10円）

2-2) 2015年度 上期決算状況

【上期 連結決算概要】

(億円)

		14年度上期		15年度上期		増減		前回公表	
売上高		6,257	100.0%	6,929	100.0%	672	10.8%	6,000	100.0%
営業利益		145	2.3%	277	4.0%	131	90.7%	190	3.2%
経常利益		189	3.0%	300	4.3%	110	58.6%	200	3.3%
当期純利益*		87	1.4%	177	2.6%	89	102.6%	90	1.5%
1株当たり当期純利益*		47円15銭		95円45銭				48円53銭	
1株当たり配当金		9円00銭		15円00銭				10円00銭	
為替レート	USドル	103円		122円		19円 円安		117円	
	ユーロ	139円		135円		4円 円高		127円	

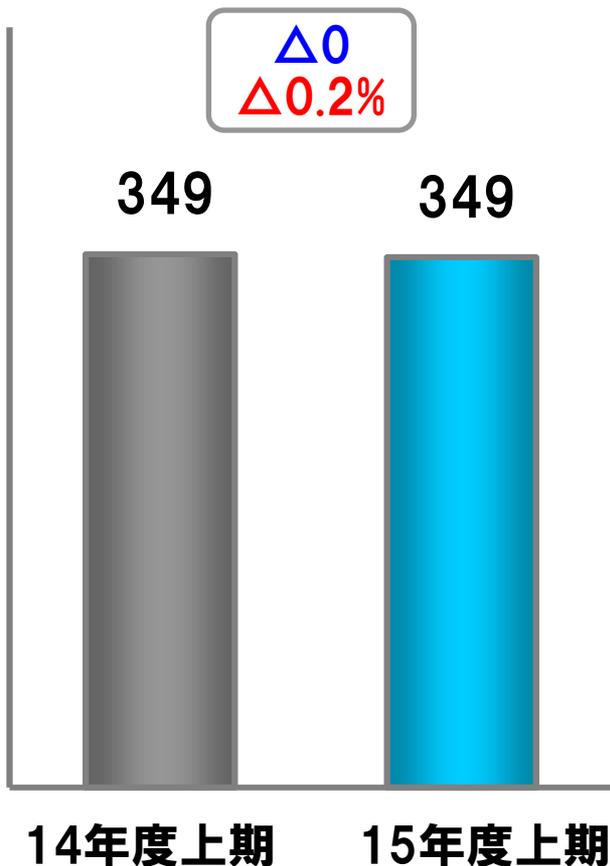
* 親会社株主に帰属する当期純利益

2-2) 2015年度 上期決算状況 地域別生産台数

シート生産台数

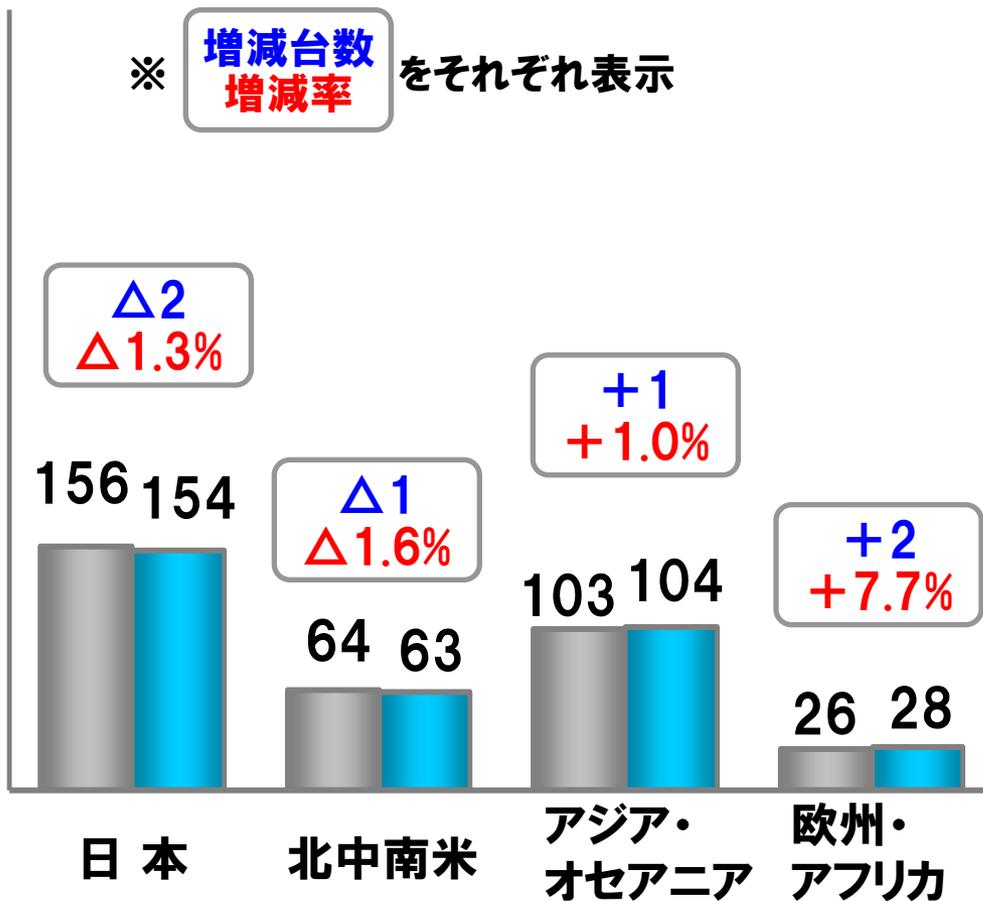
連結全体

(万台)

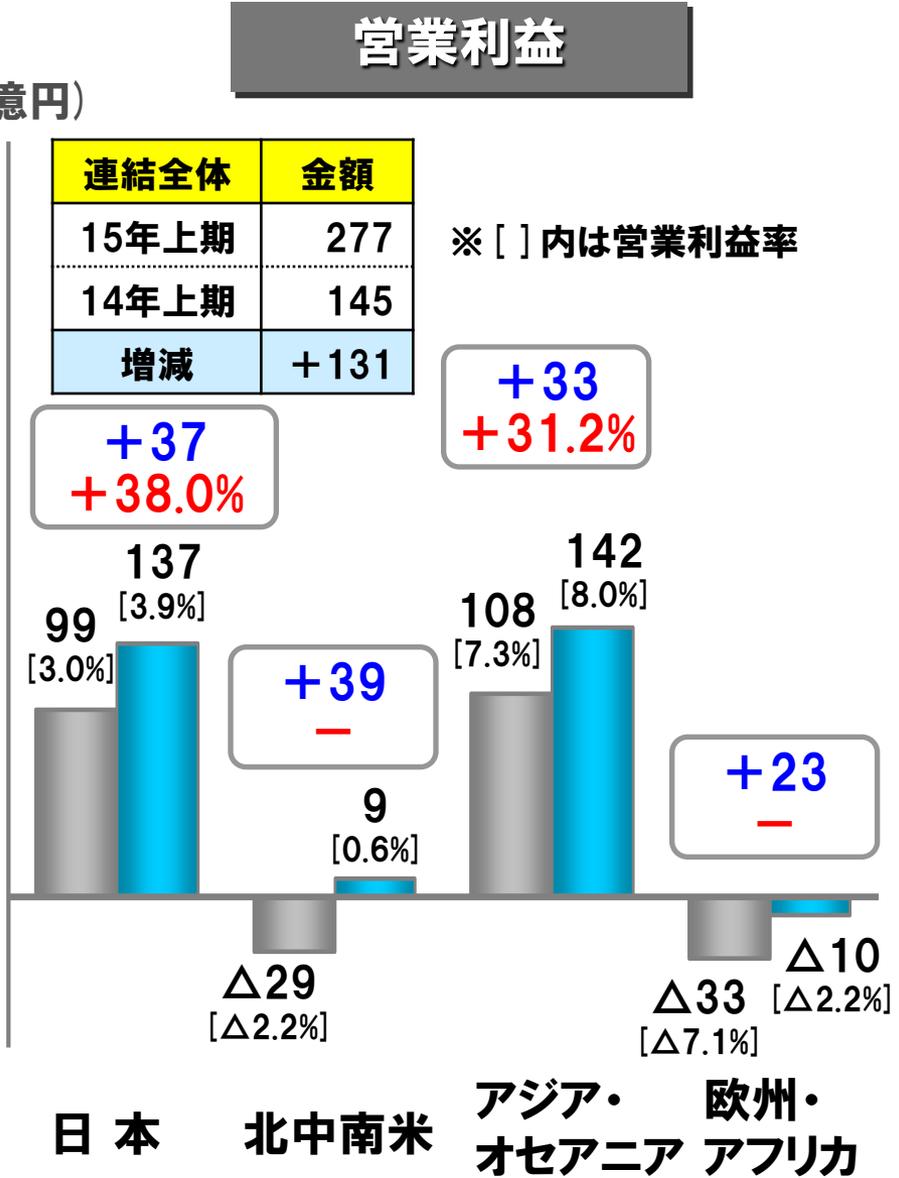
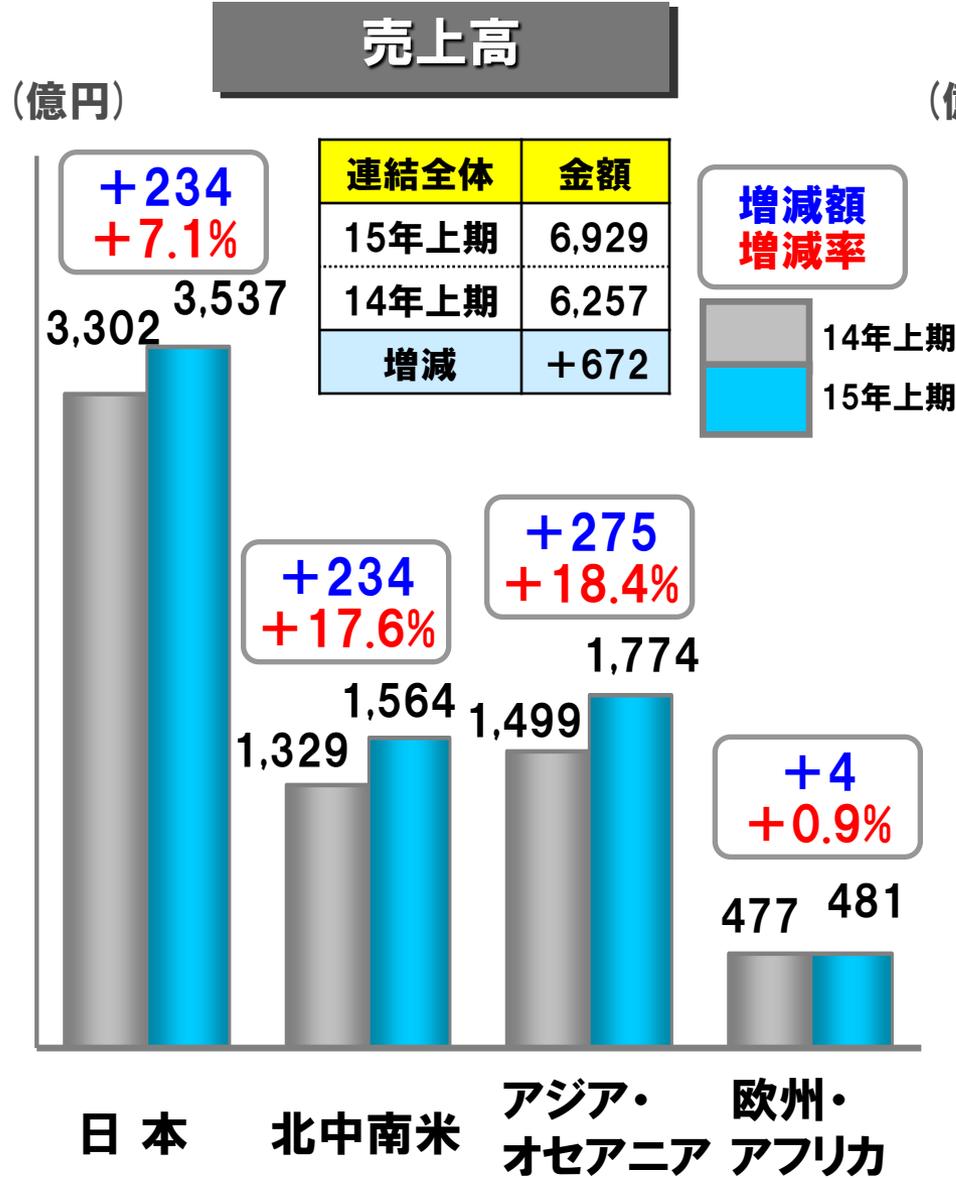


セグメント別

(万台)

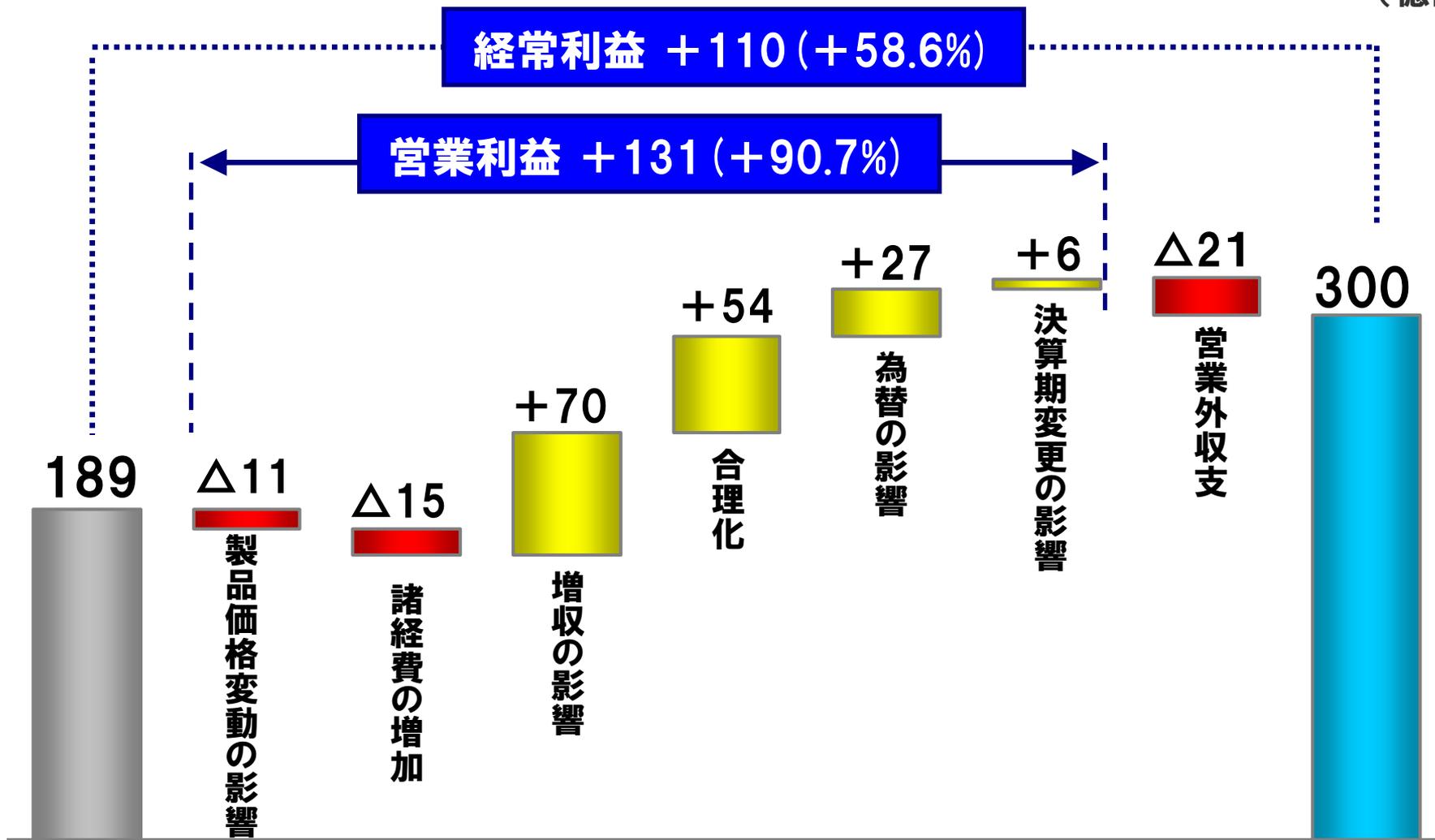


2-2) 2015年度 上期決算状況 地域別売上高・営業利益



2-2) 2015年度 上期決算状況 経常利益増減要因

(億円)



経常利益 +110 (+58.6%)

営業利益 +131 (+90.7%)

189

△11

△15

+70

+54

+27

+6

△21

300

製品価格変動の影響

諸経費の増加

増収の影響

合理化

為替の影響

決算期変更の影響

営業外収支

14年度上期

15年度上期

2-3) 2015年度 通期業績予想

【連結決算 通期業績予想】

(億円)

		14年度		15年度		増減		前回公表	
売上高		13,055	100.0%	13,700	100.0%	+644	+4.9%	13,000	100.0%
営業利益		323	2.5%	490	3.6%	+166	+51.3%	380	2.9%
経常利益		410	3.1%	520	3.8%	+109	+26.5%	400	3.1%
当期純利益*		52	0.4%	280	2.0%	+227	+438.0%	170	1.3%
1株当たり当期純利益*		28円08銭		150円93銭				91円73銭	
1株当たり配当金		18円00銭		30円00銭				20円00銭	
為替レート	USドル	110円		118円		8円 円安		117円	
	ユーロ	139円		133円		6円 円高		127円	

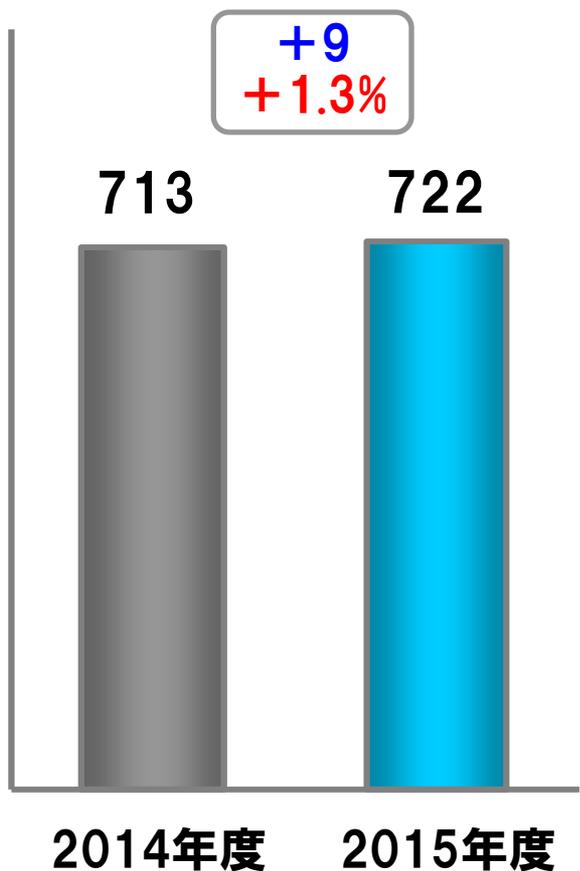
* 親会社株主に帰属する当期純利益

2-3) 2015年度 通期業績予想 地域別生産台数

シート生産台数

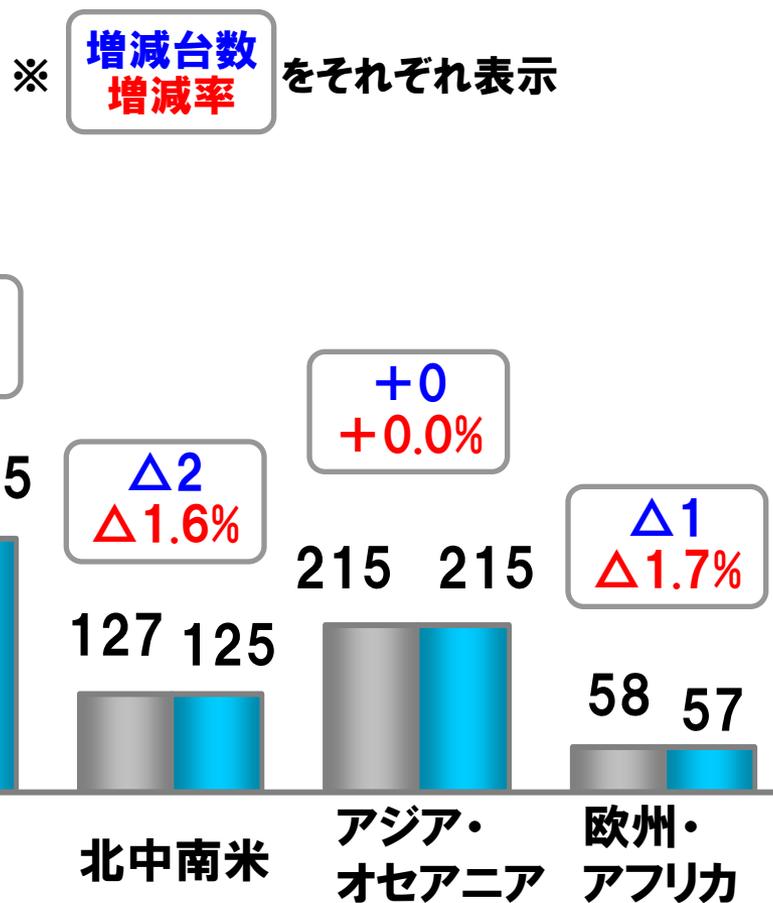
連結全体

(万台)

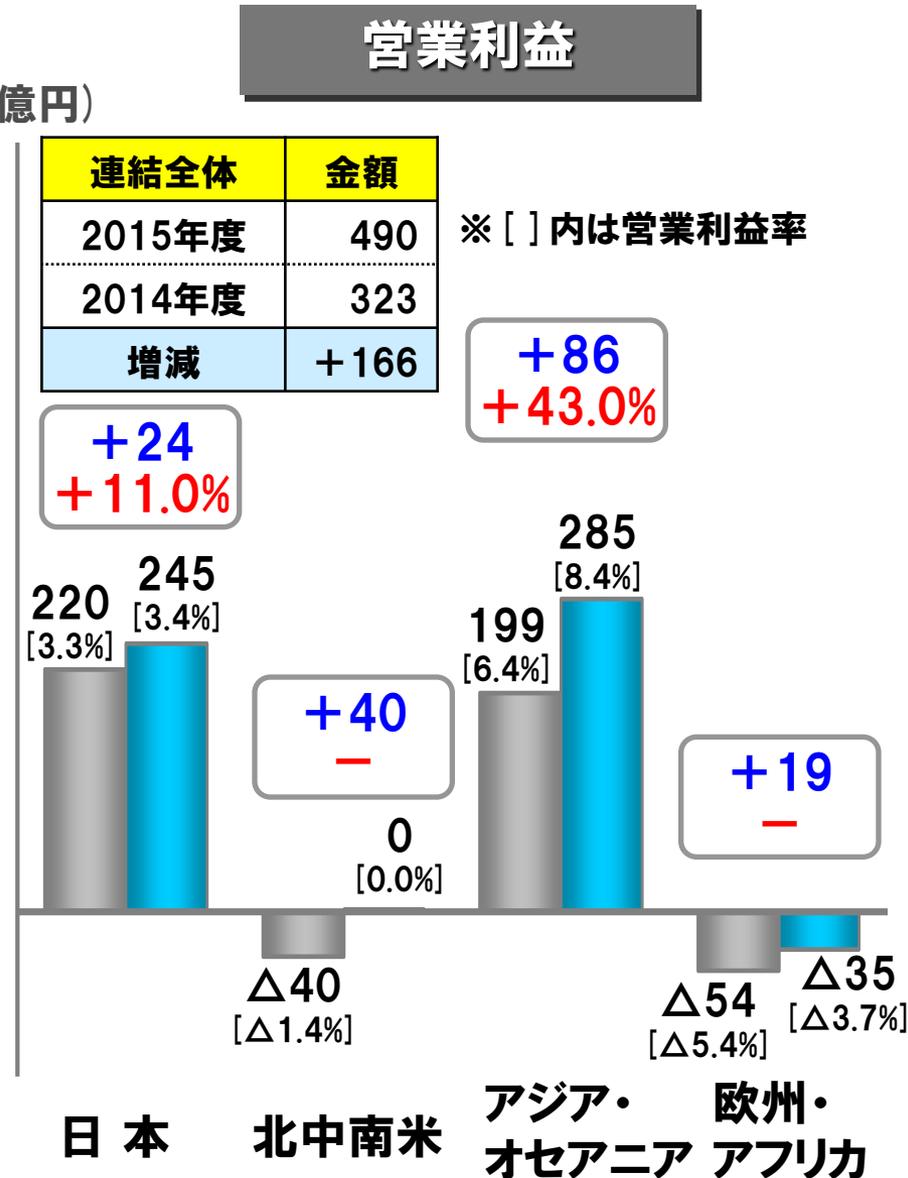
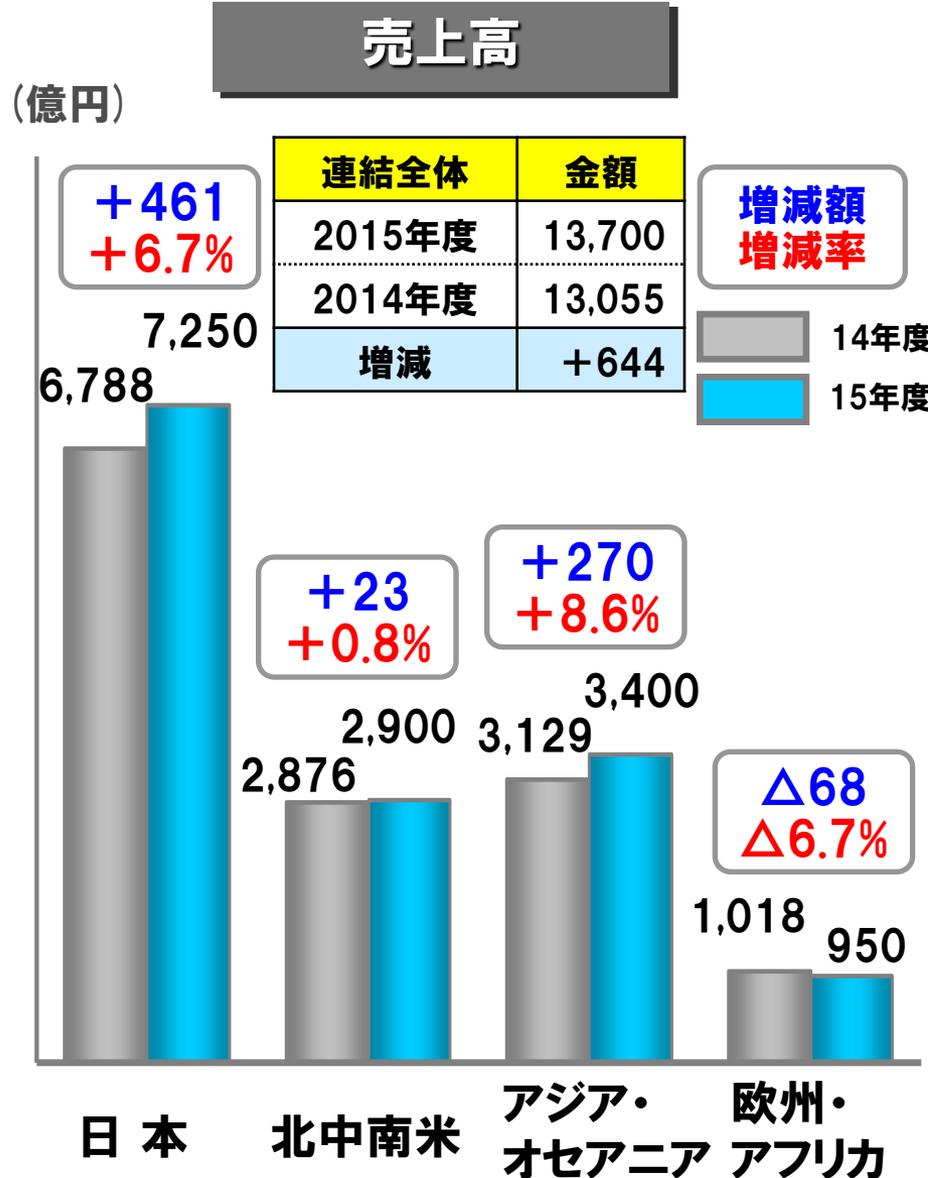


セグメント別

(万台)

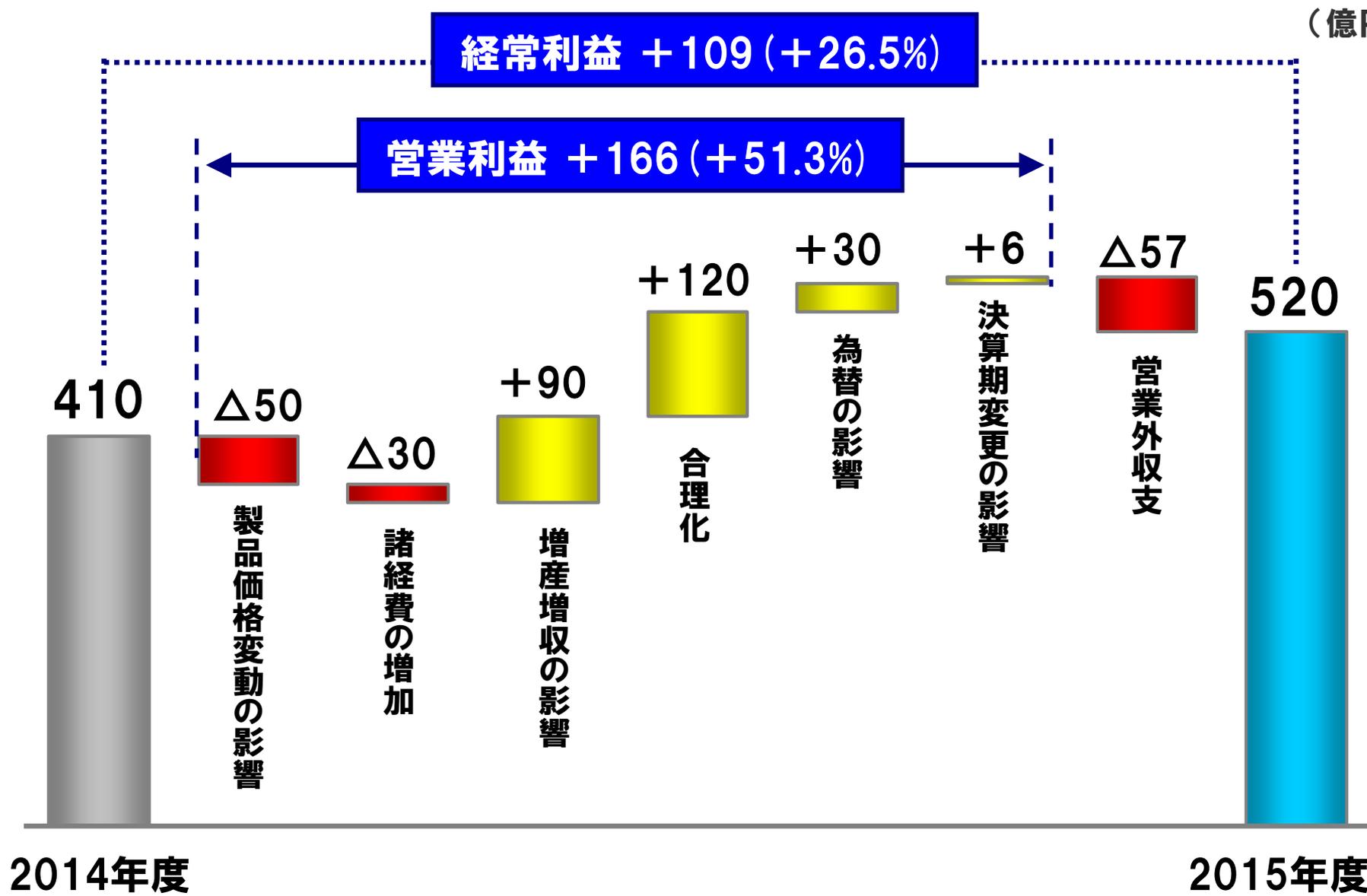


2-3) 2015年度 通期業績予想 地域別売上高・営業利益



2-3) 2015年度 通期業績予想 経常利益増減要因

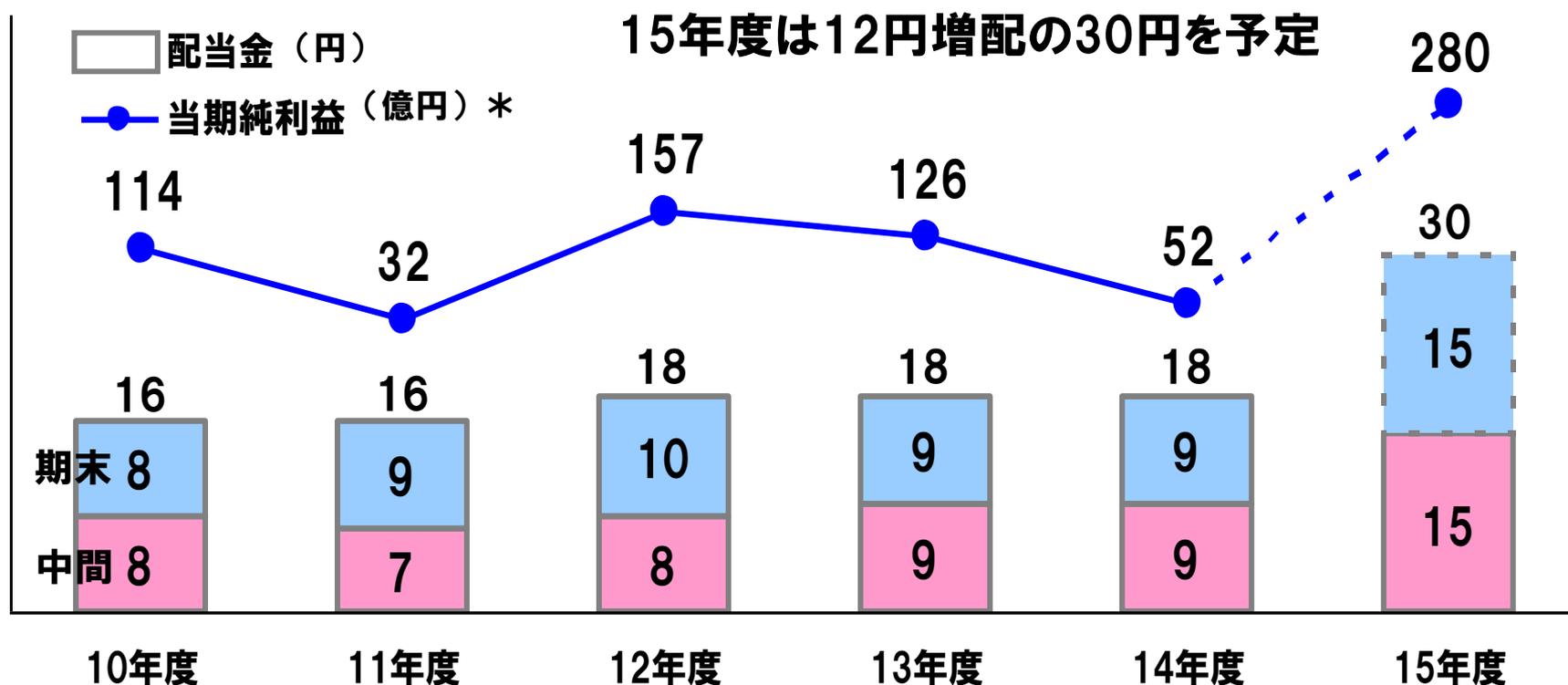
(億円)



2-3) 2015年度 通期業績予想 株主還元

- ・16年度までは、足許の体質強化に向けた投資を最優先
- ・連結業績などを総合的に勘案し、長期安定的な配当を継続

配当金および当期純利益*の推移



* 親会社株主に帰属する当期純利益

Design Your Passion



<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。